

大学の魅力PRレポート

1. 研究室概要

大学名	明星大学		研究者	中川 智之
			職位	准教授
研究領域	統計科学		窓口担当	研究支援チーム
研究キーワード	多変量解析、時空間データ解析、ビッグデータ解析、統計的因果推論			
住 所	〒191-8506 東京都日野市程久保 2-1-1			
電話	042-591-5094	E-mail	chizai@gad.meisei-u.ac.jp	
FAX	042-591-5644	URL	https://kenkyu.hino.meisei-u.ac.jp/tnakagawa-lab/	

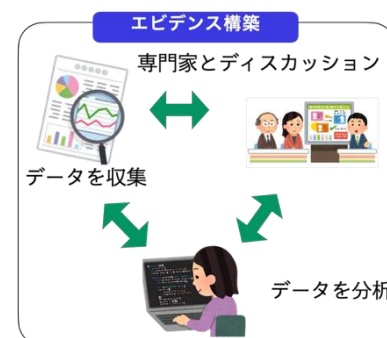
2. 技術PR事項

『データからエビデンス構築』

データに基づく合理的な意思決定をするために、データから統計モデルや推論手法を用いて、妥当なエビデンスを見つける研究をしています。

1. 概要

近年、自治体や企業、研究機関などが多様な形で蓄積するデータが急速に増加しています。それに伴い、データに基づく合理的な意思決定、いわゆる「エビデンスに基づく政策立案(EBPM)」や戦略的な経営判断の重要性が高まっています。私たちの研究室では、こうした背景を踏まえ、大規模かつ異種型のデータから本質的な関係性や構造を抽出し、それを意思決定の根拠とするための統計モデルや推論手法の開発と、その理論的・客観的な妥当性の保証を目指しています。次に具体的な研究内容を紹介します。



◆ 有効性・有用性のエビデンス構築方法の開発

医療や教育などの分野でエビデンスの構築のためにはデータ取得方法からデータ解析方法までを考慮した解析方法が必要です。また近年のデータは様々な構造を持っており、このような複雑なデータに対応できるように分析手法を日々考えています。

◆ 時空間構造を考慮した海洋生物データの解析

海洋の生物や温度などは時間・空間によって変化をしています。そのためデータも時間・空間を考慮に入れた解析手法を必要としています。我々はノルウェー海洋研究所の先生たちとともにシシャモやクジラのデータの解析に取り組んでいます。

2. 希望する連携内容(共同研究、試作品作りなど)と相談に対応できる技術分野

- ◆ データ収集・データ分析(時空間データや因果推論)などに関する相談
- ◆ エビデンスに基づく政策決定・経営戦略に関する相談

3. 特記事項

- 論文の一覧は <https://nakagawa96.github.io/TomoyukiNakagawa.github.io/Paper.html> をご覧ください。